

第11回 次世代技術経営者育成セミナー

賢材塾

参加者募集

「賢材塾」は、技術のわかる経営者、経営のわかる技術者を育成する少数精鋭・短期集中合宿型のセミナーです。企業分析、モノづくり経営等、技術経営者に必要とされる知識・スキルを習得できます。

少数精鋭
合宿型
交流

開催日程

※前期・後期あわせて5日間(前期2泊、後期1泊の宿泊)の受講となります。



開催場所

自然科学研究機構 核融合科学研究所
岐阜県土岐市下石町322-6 TEL : 0572-58-2043

宿泊場所

自然科学研究機構 核融合科学研究所
宿泊施設「ヘリコンクラブ」

主催 / 岐阜県・一般社団法人 岐阜県工業会 協力 / 自然科学研究機構 核融合科学研究所



塾長

大同大学学長 理学博士
宇宙航空研究開発機構 (JAXA) 研究総括
澤岡 昭氏

1938年北海道生れ。北海道大学修士課程修了。理学博士。
東京工業大学応用セラミックス研究所所長を経て、1999年
大同大学学長に就任。1979年宇宙開発事業団、2003年
よりJAXA非常勤職員としてスペースシャトルや国際宇宙ステ
ーション計画などに参画、宇宙環境の産業利用についての推
進役を担う。

1

目目

8月
20
木曜日

(10:00~12:30)

開講式・基調講演



「賢材塾」塾長
澤岡 昭氏

リーダーシップとフォロワーシップ ー宇宙開発に学ぶ技術経営者の条件ー

経営者にとって必須の資質は強いリーダーシップと同時に必要
に応じてチーム構成員に従うバランスのとれたフォロワーシッ
プです。国際宇宙ステーションの船長に求められる資質も同様
です。船長を務めた若田光一飛行士はこの点でも国際的に高い
評価を受けています。「はやぶさ」プロジェクト責任者の川口
淳一郎さんは技術経営者としてお手本にしたい方です。宇宙開
発を例に技術経営者に求められる資質について考察します。

(13:30~17:00)

世界経済の概況



愛知淑徳大学
ビジネス学部 学部長
教授
真田 幸光氏

混沌情勢下の企業経営

リスク対比リターンを意識した企業経営の基本について、直
近の国際情勢を背景にし、具体的な現状認識と今後の対策に
向けた考察を試みます。

(19:00~)

懇親会

「賢材塾」塾長
等との夕食を兼
ねた交流会。
塾生同士の親睦
を深め、人脈形
成の一環に。

2

目目

8月
21
金曜日

(9:00~12:00)

経営管理論

会社を経営するとは

- 現在の経営環境の認識
 - 現在の経済環境認識
 - 再生企業から学ぶ会社経営のポイント
- 会社経営の大きなフレームワーク
 - 会社経営の目的
 - 経営戦略と組織作り
- 中期経営計画策定
 - 意義
 - 策定プロセス
 - SWOT等の経営戦略策定ツール
 - 計画を「絵に描いた餅」にしないためのポイント
- 人財マネジメント
- M&A



アタックスグループ
代表パートナー
株式会社アタックス・
ビジネス・コンサルティング
代表取締役社長
公認会計士・税理士
林 公一氏

(13:00~17:00)

企業分析

自社の決算書の読み方

- 決算書の本質は何か
 - 会社経営における決算書の果たす役割
 - 会社の目的と会社経営
- 会社経営に活かす決算書の見方
 - 経営の視点から見る貸借対照表
 - 経営の視点から見る損益計算書
 - 経営の視点から見るキャッシュフロー計算書
- 決算書を活用した自社の、問題点の見つけ方
 - 自社の総合力の分析
 - 売掛金・在庫は適正水準か?
 - 自社の財務安定性はどうか?
- 損益分岐点分析
 - 固定費・変動費とは何か?
 - 損益分岐点分析とは何か?
 - 活用方法

(19:00~)

グループワーク

ケーススタディ分析
さらに理解を深
めるため、チー
ムごとにケース
スタディを分析
し、翌日、各チ
ームの発表を行
います。

3

目目

8月
22
土曜日

(9:00~12:00)

事例研究プレゼンテーション(グループ)



アタックスグループ
代表パートナー
株式会社アタックス・
ビジネス・コンサルティング
代表取締役社長
公認会計士・税理士
林 公一氏

自社の決算書の読み方
前日に続く

プレゼンテーション・評価・助言
ケーススタディ分析の発表

(13:00~16:00)

確実に仕事を取る!信頼のプレゼンテーション



大同大学客員教授
プレゼンテーション講師
東海ラジオパーソナリティ
森本 曜子氏

ー自分のニガ手をプラスに変えるー

仕事を勝ち取るための第一歩!は「プレゼンテーション力」
があるかどうか。
どんなに素晴らしい技術を持っていても、自分の想いがクラ
イアントにきちんと伝わらないと仕事として成立しません。
プレゼンスキルが身に付いてこそ、次の仕事を引き寄せるこ
とができます。正しいやりかたで、ちゃんと練習をすれば誰
でもトレーニングしただけで確実にうまくなります。楽しいが
基本です!

4

目 目

9月

4

金曜日

(9:30~11:30)

企業経営者から学ぶ



COM電子開発株式会社
代表取締役会長
一般社団法人COM電子技術
研修センター
代表理事

花形 総氏

「経営・経営者についての考察」
～弊社の経営に対する施策・戦略と心得について～
経営に関するヒントと弊社の施策・戦略や心得、そして、経営
に対する考え方などを中心にご紹介させて戴き、皆様方より
良い仕事や事業経営の一助と成れば望外の喜びと存じます。

(12:30~15:30)

モノづくり改革(MOT)



立命館大学経営学部 教授
立命館大学デザイン科学研究
センター長

善本 哲夫氏

モノづくりに再度「FUN」の発想を
オープン・イノベーションが話題になり久しいですが、イノベー
ションの源泉を「外」に求める視点だけでは不十分です。昨今
の重要なポイントは、改めて社内の「今ある可能性」、また、「多
様性」に目を向け、それらを「資源化」する働きかけができるか
どうかにあります。当該ポイントを皆さんと一緒に考えてみた
いと思います。

(15:45~17:00)

施設見学

施設見学

未来型の新しいエ
ネルギー源、「地
上の太陽」の実現
を目指し、日夜研
究を続ける世界最
先端の施設、「核
融合科学研究所」
を見学します。

5

目 目

9月

5

土曜日

(9:00~12:00)

マーケティング・商品開発



株式会社V字経営研究所
代表
酒井 英之氏

新規ビジネス開発のマーケティング戦略
マーケティングは「売る技術」と考えられていますが、正しく
はお客様と出会い、ご満足いただき、未来永劫お付き合いし
続けることができる仕組みを作ることです。その仕組みづく
りの基本を、持参いただいた新規ビジネスのアイデアを評価
しながら学んでいただけます。
●見込み産業と受注産業ではマーケティングはこんなに違う
●自社の新規ビジネスのアイデアを評価する32のマーケティ
ング視点

午前中に検討したアイデアを、より実現性の高い企画案へと
仕上げるためにグループワークによって高度化します。その
成果をグループ別に発表します。これにより、企画力を高める
ファシリテーション力を高めます。

(13:00~15:30)

モノづくり経営戦略・プレゼン

(15:30~16:00)

閉講式

関係者挨拶
修了証書授与

「賢材塾」塾長
澤岡 昭氏

核融合科学研究所案内

2 門衛所



門衛所から見た正面玄関

3 宿泊施設 「ヘリコンクラブ」



1 食堂「土岐っ子」

営業時間(平日のみ)
朝 8:00~9:30
昼 11:30~13:30
夜 17:00~19:00

4 「賢材塾」会場(受付は2F)



5 駐車場

(入構証が必要です。利用される場合
は、受講申込書に記入してください。)



※各講義の間に適宜休憩をとります。

受講者の声



第9期受講生
株式会社TYK
機械材料研究所 主任研究員
大島 智子 氏

最初に講義のプログラムを目にしたとき、半日単位のカリキュラムが並び、タイトルも普通の業務・生活では縁のない分野のものが多かったので、「ついていけるだろうか…」という不安を抱えての受講となりました。

しかし、実際受講してみると、縁のない分野だと思ったカリキュラムは「新たな知識」となるものばかりでした。講師の方々のお話は興味深い内容が多く、半日単位のカリキュラムは気にならなくなりました。

実践的な内容もあり、プレゼンテーション資料作成の講義で学んだことは実務でも役立っています。受講生は県内の様々な業界の方々なので、懇親会で業務のお話をうかがうのも楽しく、様々な面で勉強になりました。



第10期受講生
株式会社 足立瓦店
取締役社長
足立 仁志 氏

日頃は職人として現場での作業に追われ、あまり経営ということ考えたことのない私が少々不安を抱いてのセミナーへの参加となりました。

受講してみると、今までの自分が会社を経営するという感覚に無頓着だったことに気付かされました。うまいプレゼンテーション、経営、財務の考え方、世界情勢の現状等、私にとって目から鱗の話がいっぱいでした。少数精鋭ということもあり、異業種の方々との交流も深めることができ、多くのスキルを積み重ねることができました。私にとって賢材塾への参加は本当に勉強になりました。今後の業務に役立てていきたいと思います。



- 交通アクセス**
- 公共交通機関の場合
JR多治見駅から東鉄バスにて15~30分 「研究学園都市センター」下車徒歩1分
 - タクシー
JR多治見駅から約15分、土岐市駅から約20分
 - 自動車利用の場合
東海環状自動車道の土岐南多治見I.C.を下りて「下石・妻木・小原・国道363号方面」に約5分

「賢材塾」とは

少数精鋭

講義だけでなくグループワークにより効率的・実践的に

合宿型

講師、参加者と寝食を共有し、講師陣の人格にまで触れる機会

交流

業種の異なる仲間たちと交流し、新たな人脈を形成



お申し込み・お問い合わせ

- ◆お申し込み方法 / 同封の申し込み用紙を郵送、またはFAXにてお申し込みください。
- ◆お申し込み期間 / 平成27年6月1日(月)~平成27年7月31日(金)
- ◆募集定員 / 20名(申込先着順、定員になり次第締め切ります)
- ◆受講費用 / 10万円(宿泊代・懇親会費・交流会費を含み、食費は含みません)
- ◆お支払い方法 / 銀行振込(受講者に別途連絡いたします)

賢材塾事務局(一般社団法人 岐阜県工業会)
〒509-0109 岐阜県各務原市テクノプラザ1丁目1番地
TEL 058-385-4315 FAX 058-385-4316
E-MAIL:info@industry-gifu.or.jp URL:http://www.industry-gifu.or.jp

「賢材塾」 受講申込書

申込日 平成 27 年 月 日

ふりがな			
貴社・貴団体名			
部署名			
役職			
ふりがな	性別	年齢	
氏名	男 女	歳	
所在地 (〒)			
TEL	FAX		
E-mail			
貴社（貴団体）の分野名に○を付けて下さい。			
1 製造業	2 建設業	3 卸売業	4 小売業 5 飲食業
6 サービス業	7 不動産業	8 運輸・通信業	9 その他 ()
開催場所の「自然科学研究機構 核融合科学研究所」に自動車でお越しの方は、 ○を付けてください。（入構証を準備いたします。）			
車利用			
・受講者と申し込みご担当者が異なる場合、連絡先、ご担当者名をお知らせください。			

- ◆ お申し込み期間 / 平成27年6月1日（月）～平成27年7月31日（金）
- ◆ 募集定員 / 20名（申込先着順、定員になり次第締め切ります）
- ◆ 受講費用 / 10万円（宿泊代・懇親会費・交流会費を含み、食費は含みません）
- ◆ お支払い方法 / 銀行振込（受講者に別途連絡いたします）
- ◆ 個人情報 / お申込者の個人情報は参加者登録のほか、統計データの管理に利用いたします。

お申し込み・お問い合わせ先

賢材塾事務局（一般社団法人 岐阜県工業会）

〒509-0109 岐阜県各務原市テクノプラザ1丁目1番地 TEL 058-385-4315
E-MAIL : info@industry-gifu.or.jp URL : http://www.industry-gifu.or.jp

FAXでのお申し込みはこちらまで… **FAX 058-385-4316**